



NEWS RELEASE

2019年5月31日

報道関係者 各位

株式会社やる気スイッチグループ

株式会社やる気スイッチグループ 中期経営計画について (2020年2月期～2022年2月期)

総合教育サービス事業を展開する株式会社やる気スイッチグループ(東京・中央区、代表取締役社長:高橋直司、以下、やる気スイッチグループ)は、このたび同社の中期経営計画(2020年2月期～2022年2月期)を発表しました。

やる気スイッチグループは現在、個別指導学習塾から、知育・小学校受験指導の幼児教室、英会話スクール、英語で預かる学童保育・プリスクール、バイリンガル幼稚園など、幅広く教育サービス事業を展開しています。同社はまた、教育業界におけるトッププレーヤーとしての確固たるポジションを獲得し、持続的な成長と収益基盤の強化を実現するために、第2創業として事業面だけでなく組織面も含めた抜本的な全社改革を進めています。その一環として、本年3月に株式会社やる気スイッチグループホールディングスは子会社である株式会社拓人および株式会社拓人こども未来を統合し、社名を株式会社やる気スイッチグループに変更しました。「ONE やる気スイッチグループ」としての新体制が整ったことを機に、「2020年2月期-2022年2月期 中期経営計画」を策定しましたので、下記の通りお知らせ致します。

1. 中期経営計画における数値目標

2022年2月期末までに、以下の達成を目指します。

● 総生徒数	13万人	*2019年2月期末:9.8万人
● 連結売上高	200億円	
● 連結営業利益(のれん償却前)	15~20億円	

2. グループ理念

当社グループは、以下をグループ理念として掲げております。

全世界一人ひとりの“宝石”を見つけること。そしてそれを輝かせることを全力でサポートし、人々がやる気スイッチを入れ、“自分力”を発揮しながら、幸せに生きる社会の創造に貢献する。



3. 当社の強み

(1) グループ理念の浸透

当社では、上記のグループ理念が社員に浸透しております。これが、社員が顧客志向に徹し、“顧客満足を追求する組織風土”を、強固なものにしています

(2) 時流をとらえた業態開発力とスピーディーな事業展開力

当社の主力事業は、成長市場の中で競争力のあるポジションを占めています。時流をとらえ、直営で業態開発し、フランチャイズ(FC)でスピーディーに出店していくことで、これを実現しています

(3) 持続成長に向けた事業ポートフォリオの強さ

成熟市場で安定成長している個別指導学習塾事業、成長市場で急成長中の幼児こども事業の両輪を保持しております

4. 成長戦略

(1) 「個別指導学習塾事業の安定成長」および「幼児こども事業の拡張」

① 既存教室の生徒数の維持・拡大

教室へのスーパーバイズ活動の強化、研修制度の拡充、効果的な販促施策の推進などにより、既存教室の平均生徒数の維持・拡大を目指します

② FCを中心とした新規開校ペースの維持・拡大

新規FCオーナー開発を進めるとともに、既存の優良FCオーナーの複数校開校を促進することで、開校ペースの維持・拡大を目指します

(2) 業務・組織改革による「生産性・収益性の向上」

① ICTの活用によるオペレーション効率化

教室業務のシステム化・ICT化の導入などに取り組み、効率的なオペレーションを構築します

② 働き方改革の推進による生産性向上

働き方改革を進め、組織としての生産性向上および社員一人ひとりの成長促進を推進します

その他、ICTによる事業モデルの刷新やM&Aによる事業領域の拡張にも取り組んで参ります。

以上



やる気スイッチグループ

株式会社やる気スイッチグループ

やる気スイッチグループは、個別指導学習塾「スクールIE」や知能育成(知育)と受験対策の幼児教室「チャイルド・アイズ」、子ども向け英語・英会話スクール「WinBe(ウインビー)」、英語学童教室「Kids Duo(キッズデュオ)」、幼児・小学生向けスポーツ教室「忍者ナイン」、バイリンガル幼稚園「キッズデュオインターナショナル(KDI: Kids Duo International)」、バイリンガル×アクティブ幼稚園「アイキッズスター(i Kids Star)」の7つのスクールブランドを展開する総合教育サービス会社として、現在国内外で1,600以上の教室・ラボを展開し、9万人以上の子どもたちの学びをサポートしています。やる気スイッチグループは、一人ひとりが持つ"宝石"を見つけ、その無限の可能性を引き出すことで、世界中の子どもたちの夢と人生を応援します。 <https://www.yarukiswitch.jp/>

本資料は、当社の企業情報等の提供を目的としており、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はこれに類する行為のために作成及び公表されたものではありません。

また、本資料に記載されている当社の目標、計画、見積り、予測、予想その他の将来情報については、本資料の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、顧客企業の動向、競合他社の状況、人材の確保、その他経済環境等により、本資料の内容又は本資料から推測される内容と大きく異なることがあります。

本件に関する報道関係の問合せ先:

株式会社やる気スイッチグループ

広報室 金沢

TEL:03-6845-1111 / FAX:03-6845-2222 / t_kanazawa@ysg.co.jp